



*Ushida Tomoharu
Piano Recital*

牛田智大 うしだ ともはる

2018年11月に開催された第10回浜松国際ピアノコンクールにて、日本人歴代最高第2位、併せてワルシャワ市長賞、聴衆賞を受賞。2019年3月、第29回出光音楽賞受賞。

1999年福島県いわき市生まれ。父親の転勤に伴い生後すぐ上海へ渡り6歳まで育つ。2012年2月(12歳)、第16回浜松国際ピアノアカデミー・コンクールにて最年少1位受賞。以降、本格的に演奏活動始める。

2012年3月、クラシックの日本人ピアニストとして最年少12歳でユニバーサルミュージックよりCDデビュー。「愛の夢〜牛田智大デビュー」(2012年)、「想い出」(2012年)、「献呈 〜リスト&ショパン名曲集」(2013年)、「トロイメライ〜ロマンティック・ピアノ名曲集」(2014年)、「愛の喜び」(2015年)、「展覧会の絵」(2016年)、「ショパン:バラード第1番、24の前奏曲」(2019年)をリリース。2015年「愛の喜び」以降、続けてレコード芸術誌の特選盤に選ばれている。2022年8月、自身初のライブ録音となる「ショパン・リサイタル 2022」が発売された。

これまでに、国内の著名な指揮者およびオーケストラと多数共演を重ねたほか、シュテファン・グラダー指揮ウィーン室内管弦楽団(2014年)、ミハイル・プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団(2015年/2018年)、小林研一郎指揮ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団(2016年)、ヤツェク・カスプシク指揮ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団(2018年)各日本公演のソリストを務めるなど、全国各地の演奏会で活躍。その音楽性を高く評価され、2019年5月にはミハイル・プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団のロシア公演や、8月にワルシャワ、10月にブリュッセルでのリサイタルに招かれた。

今までに、NHK総合テレビ「プロフェッショナル 仕事の流儀」ほか、様々な番組や媒体でその活動が紹介されている。

2019年に20歳を迎え、これを記念し2020年8月31日に東京・サントリーホールでソロリサイタルを行い大成功を収めた。また2022年3月、デビュー10周年を迎えて開催した記念リサイタルは各地で好評を博した。人気実力とも、若手を代表するピアニストの一人として注目を集めている。

(c) Ariga Terasawa

福山市沼隈サンパルホール

〒720-0311 広島県福山市沼隈町草深1890番地4
TEL.084-987-1866

■アクセス方法

- 【バス】●JR福山駅一騎鉄バス(新川線)バス乗り場⑥
約45分→沼隈支所バス停→徒歩1分
●JR松永駅一騎鉄バス(沼南線)約25分→沼隈支所
バス停→徒歩1分
- 【車】●JR福山駅から約30分
●山陽道(福山西インター)から約30分

無料駐車場有り

